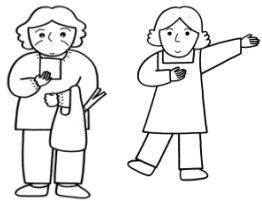


新郷村での取り組み

平成23年度から、全世帯を対象に事業実施しています。

買い物支援

地域見守り隊



五戸地区
商店

発注

集荷

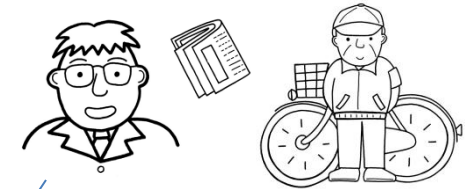
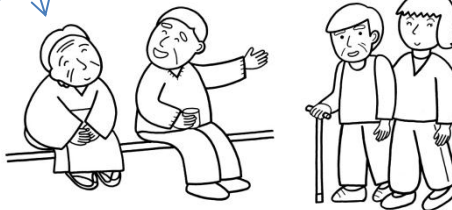


(有)メディアネット

配達・集金

近況確認・
注文受付

好きなものが買えて
便利だね。
話もできて、来て
くれるのが楽しみ。



事業者による
見守り活動

事業者

異変発見
時、通報



地域包括
支援センター

状況確認

もしもの時も
安心だね

安心して暮らせる体制整備

地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み事例

青森県

① 市町村名	新郷村
② 人口	2853人(平成25年4月1日現在)
③ 高齢化率	(平成25年4月1日現在) (65歳以上)1120人 39.3% (75歳以上) 668人 23.4%
④ 取組の概要	県が新郷村をモデル地域として事業開始した事業。 ①地元商店の活性化と、訪問での対話を重視した買い物支援 ②人口減少や既存の見守り体制の担い手の高齢化を見据えて、事業所の訪問の機会を活用して、地区住民の見守り体制を強化する。
⑤ 取組の特徴	①地区の担当を固定し、対話を重視した買い物支援 ②村内で事業活動する事業者に見守り活動
⑥ 開始年度	平成23年度
⑦ 取組のこれまでの経緯	①平成23年度から利用者・商店とも会員を募集し、体制を整えながら実施。 ②青森県と平成23年春から協議を重ね17事業所と協定を結び、同年10月に出発式を開催。活動開始となる。平成24年9月には、関係機関を集めての意見交換会を実施。事業所での活動状況や連絡基準などについて確認する。
⑧ 主な利用者と人数	①希望する世帯74世帯(平成25年3月末現在) ②対象者は村に居住する全世帯
⑨ 取組の実施団体及び関連する団体・組織	①(有)メディアネットが実施。協力団体として五戸地区の商店14店 ②村役場厚生グループが事務を担当。村内事業活動を行う事業者17社が協定を結んでいる
⑩ 市町村の関与(支援等)	①補助金申請のための事務作業のみ ②登録、廃止等事務を厚生グループが行う。異変があった場合は、包括支援センターが窓口となり状況確認を行う。
⑪ 国・都道府県の関与(支援等)	①重点分野雇用創出事業より、人件費2527千円 ②補助金はない。県が印刷したステッカーおよびマグネットシートを車両に掲示している(このステッカーがあれば、見守り隊に登録しているという目印になる)
⑫ 取組の課題	①高齢者のみの世帯では、週末村外に住む子供らがまとめ買いして持ってきてくれるため、ニーズはさほど多くない ②現在まで通報はないが、高齢者のみならず壮年期の独り暮らしの孤独死の事例が発生しており、見守り体制の充実が必要。
⑬ 今後の取組予定	事業は今後も継続予定。
⑭ その他	
⑮ 担当部署及び連絡先	①総務課企画グループ 電話 0178-78-2111 ②住民生活課厚生グループ 電話 0178-61-7555